

中部経済産業記者会、瀬戸市記者会、
豊田市政記者クラブ、豊田市政記者東クラブ同時



本事業は、SDGsの「8 働きがいも経済成長も」「9 産業と技術革新の基盤をつくろう」に資する取組です。

2022年8月26日(金)

あいち産業科学技術総合センター

共同研究支援部計測分析室

担当 内田、小久保

ダイヤルイン 0561-76-8315

愛知県経済産業局産業部産業科学技術課

管理・調整グループ

担当 田中、小林

内線 3388、3389

ダイヤルイン 052-954-6347

「計測分析に関する講演会」の参加者を募集します ～高度な材料開発に求められる接着・界面の解析技術について～

あいち産業科学技術総合センター(豊田市。以下「センター」という。)では、産業・科学技術の向上及び新商品の開発等に向けた各種情報の提供を行うことにより、企業の方々の新技術や新製品開発、ものづくりの現場で発生する様々な課題解決の支援をしています。

この度、一般社団法人日本接着学会^{*1}と共催で、「高度な材料開発に求められる接着材料や複合材料における接着・界面の解析技術について」と題した「計測分析に関する講演会」を、会場及びオンライン形式で開催します。講演後は、センターの高度計測分析機器及び隣接する「あいちシンクロトロン光センター^{*2}」(瀬戸市)の見学会も行います。

技術開発に取り組む企業の方々を始め、どなたでも自由に参加できますので、皆様の参加をお待ちしています。

1 日時

2022年9月27日(火) 午後1時15分から午後4時40分まで

(受付開始：午後1時)

2 開催形式

(1)会場

あいち産業科学技術総合センター 1階 講習会室

豊田市八草町秋合1267-1 電話：0561-76-8315

(東部丘陵線リニモ「陶磁資料館南」駅 下車すぐ)

(2)オンライン

ビデオ会議システム「Cisco Webex Meetings」を使用

3 内容

時間	内容
13:15～13:20	開会挨拶 一般社団法人 日本接着学会 委員長 高橋 紳矢 氏 (岐阜大学大学院自然科学技術研究科 助教)
13:20～14:00	講演1 「放射光散乱CT法 ^{*3} の開発とエポキシ系接着材料の構造解析」 京都大学化学研究所 准教授 小川 紘樹 氏
14:00～14:40	講演2 「CFRP ^{*4} の高性能化に係わる界面の役割とその解析技術」 岐阜大学大学院自然科学技術研究科 准教授 入澤 寿平 氏
14:40～15:00	「知の拠点あいちの紹介」 あいち産業科学技術総合センター共同研究支援部 小久保 弘樹
15:00～15:10	休憩
15:10～16:10	見学会(希望者のみ) センターの高度計測分析機器及びあいちシンクロトロン光センター (オンライン参加の場合は、事前録画での機器紹介)
16:10～16:20	休憩
16:20～16:40	日本接着学会の活動紹介と意見交換(会場のみ)

4 対象

技術開発に取り組む企業の方々を始め、どなたでも自由に参加できます。

5 定員

会場 30名(申込先着順、各社1名)、オンライン 100名(申込先着順)

(定員とは別に日本接着学会会員が参加します)

6 参加費

無料(ただし、オンライン参加の場合、通信機器代・通信料は自己負担。)

7 申込方法

次のいずれかの方法により、お申込みください。申込時点で定員に達していた場合は、電話又はメールにて早急にお断りの連絡をします。

また、オンライン参加用URLのメール連絡は、申込期限(2022年9月22日(木)午後5時)以後となります。

(1) Webページ

センターWebページの当講演会の欄の「申込」から「講演会・研修会等参加申込みフォーム」に申込者情報のほか、以下の必要事項を御入力の上、お申込みください。お申込み後、自動返信メールにて、講演会・講習会等申込み確認メールが届きます。

講演会・研修会名：計測分析に関する講演会

受講予定日：2022.9.27

備考欄：参加方法(会場又はオンライン配信)

センターWebページ <https://www.aichi-inst.jp/acist/other/seminar/>

(2) メール

件名を「計測分析に関する講演会9/27参加申込」とし、企業名、所在地、所属、氏名、電話番号、メールアドレス、参加方法(会場又はオンライン配信)を御記入の上、「10 申込み・問合せ先」までお送りください。

お申込み後、確認メールを送信します。

8 申込期限

2022年9月22日(木) 午後5時

申込期限前でも定員になり次第締め切ります。その際はセンターのWebページで御案内します(<https://www.aichi-inst.jp/>)。

9 主催

あいち産業科学技術総合センター、一般社団法人日本接着学会

10 申込み・問合せ先

あいち産業科学技術総合センター共同研究支援部

計測分析室(担当：内田、小久保)

電話：0561-76-8315

メール：seminar@chinokyoten.pref.aichi.jp

11 新型コロナウイルス感染防止対策

- ・発熱等(37.5℃以上)の症状がある方、又は体調が優れない方は、参加をお控えください。なお、当日会場にて明らかに体調不良等と認められる場合には、参加をお断りする場合があります。
- ・会場は、参加者同士の距離を十分に確保し、定期的に換気をします。
- ・会場出入口にアルコール消毒液を設置しますので、手指の消毒をお願いします。また、必ずマスクを着用してください。

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、開催方法の変更や開催を中止とする場合があります。その際は改めてお知らせします(センターの Web ページでもお知らせします。)

【用語説明】

※1 一般社団法人日本接着学会

接着・粘着及び接着剤・粘着剤に関する科学の進歩と技術の向上、普及に寄与する事を目的とし、幅広い分野の産・学・官の研究者・技術者による相互間の情報交換・技術交流の場を提供する学術団体。

※2 あいちシンクロトロン光センター

公益財団法人科学技術交流財団が整備・運営する、分子や原子レベルで物質の組成等を解析できるナノテク研究に不可欠な最先端の計測分析施設(2013年3月オープン)。

産業利用を主目的とし、隣接するあいち産業科学技術総合センターが備える高度計測分析機器との相互利用によって、地域企業の技術的な課題解決を強力に支援する。

なお、シンクロトロン光とは、ほぼ光速で直進する電子が電磁石によって進行方向を変えられた際に発生する光(電磁波)のこと。非常に明るく、マイクロ波、赤外光、可視光、紫外光からX線まで連続した波長の光を含む。この光を利用して様々な計測・分析を行う。

URL : <https://www.aichisr.jp/>

※3 放射光散乱CT法

ほぼ光速で直進する電子が電磁石によって進行方向を変えられた際に発生する光(電磁波)を用いて計測した散乱信号を、コンピュータトモグラフィ(CT)により断層像を再構成することで、得られた情報が試料内部のどの位置に分布しているのか判断できる分析法。

※4 CFRP

CFRP(Carbon Fiber Reinforced Plastics:炭素繊維強化樹脂複合材料)は、炭素繊維を包む母材となる樹脂に熱硬化性樹脂(熱を加えると固化する性質の樹脂)等を使った材料。